

施設名	老人福祉センター	指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団
-----	----------	----------	-------------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して昭和 6 1 年 1 0 月に設立した社会福祉法人である。
②類似施設の管理実績	入谷老人福祉館・橋場（旧今戸）老人福祉館・三筋老人福祉館
③経営状況	(19 年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入 2,401,341,470 円,歳出 2,355,808,519 円,収支差額 45,532,951 円 [公益事業特別会計]歳入 361,979,008 円,歳出 340,218,519 円,収支差額 21,760,489 円

2. 施設の概要

①所在地	台東区東上野 2-25-14
②設置目的	地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送れるよう活動の場を提供する。
③利用者	区内に住所を有する 60 歳以上の者及び 60 歳以上の者で組織する団体
④開館日・開館時間	月曜日から土曜日 9時から 21時まで
⑤規模	延べ床面積 1,311 m <sup>2</sup> 鉄筋コンクリート造地上 5 階のうち 1・2 階の一部、3～5 階部分 浴室、機能訓練室、茶華道室、教養室、談話室、囲碁将棋室など
⑥人員体制	常勤 2 名、非常勤 2 名

3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	教養向上及びレクリエーション事業、個人・団体へ大広間・教養室・談話室等の開放、健康づくりの支援、防災訓練 等
②自主事業	・教養講座…ウォーキングや歴史・経済等に関する連続講座を、公募委員による参加型の協働事業として実施。 ・口腔機能向上教室…口腔機能検査（お口の潤い・噛む力・飲み込む力等の検査）を実施。検査結果を基に個人ごとの検査結果評価を行い、参加者へフィードバックする。

4. 施設の稼動状況等

◆施設利用実績（年間）					◆健康づくり（介護予防）実績（年間）				
		男	女	計	月平均		教室名	開催数	参加延人員
18 年度	個人利用	5,572	6,577	12,149	1,012	18 年度	笑顔のつどい	8	181
	団体利用	13,977		13,977	1,165		筋力向上トレ	10	132
19 年度	個人利用	7,828	11,546	19,374	1,615		健康体操	74	944
	団体利用	11,624		11,624	969	19 年度	笑顔のつどい	10	175
					筋力向上トレ		239	3,223	
					脳トレ教室		45	1,521	
					口腔ケア		8	151	
						健康体操	10	137	

◆ことぶき教室実績（年間）												
		囲碁	カラオケ	茶道	書道	水墨画	生花	大正琴	ダンス	ガーデニング	気功	演歌体操
18 年度	開催数	20	20	20	20	20	10	20	20	20	10	—
	参加延人員	328	681	210	310	256	123	397	748	248	147	—
19 年度	開催数	20	20	20	20	—	10	—	20	12	—	9
	参加延人員	400	808	214	398	—	106	—	787	246	—	128

5. 予算決算の推移 (単位：円)

年 度		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	指定管理料	38,509,000	39,181,000	41,950,000	46,394,800	
	料金収入等	11,000	16,000	16,000	16,000	
	管理経費	38,520,000	39,197,000	41,966,000	46,410,800	
決 算	指定管理料	34,618,523	32,863,798	45,076,832		
	料金収入等	8,720	8,640	6,530		
	管理経費	34,627,243	32,872,438	45,083,362		
	収 支	0	0	0		

6. 評価項目		
3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 —：評価対象外項目		
評価の観点	評価	項目
①事業の運営 平均 [2.1]	(1) 施設の目的達成 [2] (2) サービス水準 [2] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [3]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [2] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [2] (4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2] (6) 管理記録の作成・保存 [2] (7) 業務委託の事前承認 [2] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.2]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [3] (2) 苦情・要望への対応と報告 [2] (3) 利用者数の目標達成 [2]	(4) 利用しやすい環境整備 [2] (5) 関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費縮減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [2]
7. 評価		
A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。		
評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A	事業の運営は、全体的に適切に実施されている。利用者の満足度調査では、接遇に対する評価が高い。
②施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。
③利用者の満足度	A+	全体的に利用者数が増加しており、利用者の満足度調査でもよい評価を得ている。関係機関との連携も含め、地域に根ざした事業運営を展開している。
④歳入歳出	A	公募による指定管理者の選定初年度で、提案事業の実施や土曜日の事業運営等により指定管理料が増額したが、予算については適切に執行されている。
⑤総合評価	A	施設の管理運営については、全体的に良好である。運営経費については、今後更なる削減を図る必要がある。
8. 課題への対応等		
<p>施設管理については適切に実施されており、利用者の満足度調査でもよい評価を得ている。提案事業や土曜日の事業運営等についても、特に団体利用においての効果を上げている。</p> <p>今後も利用者からの高い評価を得られる施設運営を継続していくとともに、利用者数の増加を図りながら、老人福祉館3館との連携と一体的な事業運営を図るために、中心施設としての役割を強化していく。</p>		